

令和4年度（第8回）薬学教科担当教員中央会議 議事録

日 時：令和4年4月19日（火） 13：00～15：30

（ZOOMによるWEB会議）

場 所：（ホスト会場）薬学教育協議会事務局

出席者：別記1

配付資料：別記2

はじめに、本間代表理事より、教科担当教員会議をオンラインで開催する場合であっても事前に薬学教育協議会事務局まで連絡してほしい旨お願いがあった。

1. 各教科担当教員会議の活動報告および今年度の活動方針について

令和3年度も昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、17教科はオンラインにて開催され、1教科はメール会議にて開催された。資料1に基づき、各教科担当教員会議からの代表者（主には世話人）が令和3年度の活動について報告をし、中央会議として情報を共有した。

2. 改訂モデル・コア・カリキュラムについて

本間代表理事が文部科学省の委託事業を令和4年度より当協議会が受託した旨を報告し、資料2に基づき、薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂に向けた基本方針、素案等および今後のスケジュールについて説明した。これらに対して、質疑応答が行われた。

後日、協議会から教科担当教員会議に、昨年度末に纏められた「薬学教育モデル・コア・カリキュラム（素案）」に対する意見を求めるので、作業を行うワーキンググループと連携してご協力いただきたいとの依頼があった。今後、教科担当教員会議の役割がこれまで以上に重要になると考えられるため、引き続きご協力をお願いしたいと本間代表理事が発言した。

以上

別記1 令和4年度（第8回）薬学教科担当教員中央会議 出席者名簿

	氏名 (敬称略)	大学名	出欠
有機化学系教科担当教員会議	石崎 幸	城西国際大学	○
	亀井 智代	城西国際大学	○
生薬学・天然物化学教科担当教員会議	小林 義典	北里大学	○
	青木 俊二	兵庫医療大学	○
物理化学系教科担当教員会議	栗本 英治	名城大学	代理
分析化学系教科担当教員会議	村田 富保	名城大学	欠
病態・薬物治療等教科担当教員会議	岡村 昇	武庫川女子大学	○
薬理学関連教科担当教員会議	川畑 篤史	近畿大学	○
	中原 努	北里大学	○
薬剤学教科担当教員会議	水間 俊	帝京平成大学	○
	山崎 啓之	崇城大学	○
実務実習教科担当教員会議	石川 和宏	北陸大学	○
ヒューマニティ関連教科担当教員会議	大嶋 耐之	金城学院大学	○
薬学と社会教科担当教員会議	恩田 光子	大阪医科薬科大学	○
衛生薬学教科担当教員会議	川崎 直人	近畿大学	○
	原 俊太郎	昭和大学	○
放射薬学教科担当教員会議	向 高弘	神戸薬科大学	○
日本薬局方教科担当教員会議	北市 清幸	岐阜薬科大学	○
微生物学教科担当教員会議	黒田 照夫	広島大学	○
医薬品情報学教科担当教員会議	小林 道也	北海道医療大学	○
生化学分野教科担当教員会議	紺谷 圏二	明治薬科大学	○
レギュラトリーサイエンス分野教科担当教員会議	永井 尚美	武蔵野大学	○
	細木 るみこ	立命館大学	○
薬科学担当教員会議	宮崎 智	東京理科大学	○
	首藤 剛	熊本大学	○
一般社団法人 薬学教育協議会	本間 浩		○
文部科学省高等教育局医学教育課	大久保 正人		○
	境 啓満		○
	追川 ケイ子		○
	加藤 里奈		○

別記 2 配付資料

資料 1-1～1-19：令和 3 年度教科担当教員会議開催一覧および議事録

資料 2-1～2-6：改訂モデル・コア・カリキュラムについて

（「薬学系人材養成の在り方に関する検討会」等より）

参考資料：令和 3 年度（第 7 回）教科担当教員中央会議議事録